

2023(令和5)年11月25日 報道発表資料  
[本リリース発信元]ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)



演者背景の作品：大船真言 WAVE -infinite- 岩絵具、顔料・麻紙 253×750cm

撮影：森山雅智

金剛流能『石橋』 / 舞囃子『乱』『雪』  
“舞金剛”を堪能できる特別プログラム

《継承と創造》「魅する舞金剛」

2024年2月23日(金・祝)13:00 開演  
ロームシアター京都 サウスホール

[本リリース発信元]

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 広報担当：山形、加藤

電話：075-771-6051(10:00～17:00) FAX:075-746-3366 E-mail:press@rohmtheatrekkyoto.jp

ロームシアター京都では2017年より伝統芸能の継承と創造を目指すシリーズ「舞台芸術としての伝統芸能」を継続実施しており、2021年度からはそのシリーズを発展、新たな名称を《継承と創造》として公演を重ねてきました。今回は能楽・金剛流の“舞”に注目いたします。

## [みどころ]

### ”舞金剛”と称えられる金剛流

金剛流は能楽シテ方五流のうち、宗家が東京以外に居住する唯一の流儀で、その芸風は”舞金剛”と称されています。この《舞》には「豪快」「華麗」という対照的な演技の両方が含まれていますが、本企画では、その“舞金剛”の魅力を能と舞囃子で堪能していただきます。美術家の大船真言が手掛けた舞台空間にもご期待ください。

#### ■能『石橋』

寂昭法師が中国の清涼山にある石橋に着くと一人の少年に出会います。少年の言葉通りにその場で待っていると、やがて橋の向こうから文殊の使いである獅子が現われます。獅子たちは香り高く咲き誇る牡丹の花に戯れ、獅子舞を舞います。

この能は、豪快な獅子の舞によって、世を寿ぐおめでたい能です。獅子舞は独特な型を持つ舞で、非常に激しく特殊な動きをします。豪快であり華麗な“舞金剛”の魅力を感じていただけることでしょう。また、「獅子口」と呼ばれる専用の面や豪華な装束、美しい牡丹の作つくり物など、見た目にも華やかな一曲です。

#### ■『乱』

唐土の楊子の里に住む高風が夢の告げに従って市で酒を売り、富貴の身となりました。また不思議なことに、誰とも知らない者が高風のもとにやって来て、酒をたくさん飲むが顔色が変わりません。その者は名を尋ねられると海中に住む猩々と答えました。高風が夜、潯陽の江のほとりで酒を壺に満たして待っていると、猩々が姿を現し、舞を舞います。

乱は、この猩々が舞う舞の中でも特殊な演出に変えたものを指します。能は、「すり足」で舞うのが基本ですが、「乱」ではつま先立ちや抜き足をしたり、足を蹴上げたりなど、非常に特殊な足遣いを見せます。そのような足遣いは、猩々が波間に浮き沈み、遊び戯れる様子を表しています。また「乱」の囃子には独特のリズムと緩急があり、猩々が酒に酔って楽しげに舞う雰囲気をよく伝えます。

#### ■『雪』

旅僧が参詣の途中、にわかにかが曇り雪が降ってきます。雪が降りやむのを待っていると、一人の女が現れ、僧が言葉をかけると雪の精であることを明かし、読経を所望します。やがて女は、読経の功德を謝し、廻雪の袖をめぐらせて舞を舞い、空ける東雲の空の彼方に消えていきます。

この能は、現在金剛流のみに伝わるものです。足の裏全体で床を強く踏んで音を立てる「足拍子」という型がありますが、この曲では音を立てずに足拍子を踏むことで、雪中の趣を表現しています。金剛流でしか観られない荘厳な舞を堪能いただけます。

## 自然を重んじ時間や空間と緊密する美術家、大船真言



WAVE-infinite- 岩絵具・麻紙 253×750cm, 2009-2019  
Topographie de l'Art (パリ/フランス)  
Photo : Catherine Rebois

本公演にて空間を彩るのは、美術家の大船真言です。大船真言は鉱物や天然石などの自然由来の素材を用いて作品を制作し、時間や空間と密接に関係する作品を生み出します。鉱物や天然石を砕いて作られた岩絵具によって創り出される作品は、光や天候、空気、季節などの自然的な空間や時間の変化に伴ってさまざまな表情を映し出します。国内外の美術館他、寺社や古い建築の中での展示、また舞台の演出など活動のフィールドは多岐に渡ります。幽玄の象徴とされる能楽と、時間・空間によって揺らぎ流動する大船作品の化学変化にぜひご期待ください。

## プロフィール

### ■金剛 永謹 Hisanori Kongo (金剛流二十六世宗家・人間国宝)



1951年生。公益財団法人金剛能楽堂財団理事長。一般社団法人日本能楽会会長。京都市立芸術大学客員教授。第67回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2018年紫綬褒章受章。2023年(令和4年度)恩賜賞・日本芸術院賞受賞。2023年重要無形文化財「能楽」各個指定保持者(人間国宝)認定。

### ■金剛 龍謹 Tatsunori Kongo (金剛流若宗家)



1988年生。金剛流二十六世宗家金剛永謹の長男。幼少より、父・金剛永謹、祖父・二世金剛巖に師事。自身の演能会「龍門之会」主宰。同志社大学文学部卒業。京都市立芸術大学非常勤講師。公益財団法人金剛能楽堂財団理事。京都市芸術新人賞、京都府文化賞奨励賞受賞。重要無形文化財総合認定保持者。

### ■大船 真言 Makoto Ofune (美術家)



《WAVE# 128》

1977年生。京都教育大学特修美術科日本画専攻研究科修了。作品と場と人との相互作用で生まれる豊かな空間体験を創り出す活動は広く国際的評価を得る。文化庁派遣によりパリ滞在。上賀茂・下鴨神社での個展や、国内外の美術館、公共施設での展示や永久設置など多数。近年、舞台との融合を手がけるほか活動は多岐にわたる。

## 開催概要

《継承と創造》「魅する舞金剛」 金剛流能『石橋』 / 舞囃子『乱』『雪』

日時:2024年2月23日(金)13:00開演/12:30開場

上演時間:165分

会場:ロームシアター京都 サウスホール

演目:能「石橋」(和合連獅子)金剛永謹/金剛龍謹

舞囃子「乱」金剛龍謹/舞囃子「雪」金剛永謹

空間演出・美術:大船真言

照明:伊藤雅一(RYU)

舞台監督:大谷みどり(株式会社 京都舞台美術製作所)

企画協力:天野文雄(能楽研究/大阪大学名誉教授)

チケット料金:全席指定

一般 5,000円、一般(2階席)4,000円、ユース(25歳以下)3,000円、18歳以下 1,000円

・未就学児入場不可。

・ユース(25歳以下)、18歳以下のチケットは、公演当日に受付にて年齢が確認できる証明書(学生証、免許証等)をご提示ください。

チケット取扱:

■オンラインチケット 24時間購入可 ※要事前登録(無料)

<https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>

■ロームシアター京都 チケットカウンター TEL.075-746-3201

(窓口・電話とも10:00~17:00/年中無休 ※臨時休館日等により変更の場合あり)

■京都コンサートホール チケットカウンター TEL.075-711-3231

(窓口・電話とも10:00~17:00/第1・3月曜日休館 ※休日の場合は翌日)

**2023年11月18日(土)販売開始**

【18歳以下無料ご招待!(抽選)】 座席指定不可

対象:ご観劇当日に小学校1年生~18歳以下の方、および一般同伴者2名まで

申込方法:専用申込フォームにて申込み

定員:60組

応募期間:12月4日(月)~1月15日(月)

※詳細はWEBページをご覧ください。

企画製作:ロームシアター京都

主催:京都市、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

令和5年度 文化庁 文化資源活用推進事業

令和5年度京都府文化芸術体験機会創出事業

お問合せ:ロームシアター京都チケットカウンター TEL.075-746-3201



## 関連企画

### 特別講座「“舞金剛”の魅力と、その起源」

2023年12月8日(金)18:00 開演 / 17:30 開場  
ロームシアター京都 サウスホール



《継承と創造》“魅する舞金剛”の上演に先立ちまして、関連企画として、特別講座『“舞金剛”の魅力と、その起源』を実施いたします。

この講座では、金剛永謹(金剛流二十六世宗家)と金剛龍謹(金剛流若宗家)、中嶋謙昌(能楽研究/灘高等学校主幹教諭)が「舞金剛(まいこんごう)」と称される金剛流の豪快であり華麗な芸風の秘密を語ります。また、大正元年(1912年)の仏光寺で撮影された金剛謹之輔の能の映像(アルベール・カーン美術館所蔵)を上映いたします。さらに、美術家の大船真言が2024年2月23日の本公演の空間演出・美術について、その構想を語ります。本公演前の特別講座に是非お越しください。

※進行役として登壇を予定しておりました天野文雄さんが体調不良により登壇が難しくなりました。代役として、中嶋謙昌さんに登壇いただき、予定通り講座を実施いたします。

登壇者：金剛永謹(金剛流二十六世宗家・人間国宝)、金剛龍謹(金剛流若宗家)、大船真言(美術家)

進行：中嶋謙昌(能楽研究/灘高等学校主幹教諭)

## 開催概要

日時:2023年12月8日(金)18:00開演/17:30開場

所要時間:120分

会場:ロームシアター京都 サウスホール

チケット料金:全席自由 1,000円(事前申込・当日払い)

※本公演(2024年2月23日)のチケット購入者は入場無料。受付にて本公演のチケット、もしくは購入が確認できるスマートフォンやPCの画面等をご提示ください。

※本公演チケットは当日でも予約・申込可能。

※未就学児入場不可

申込:下記フォームよりお申込ください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/e4da6bda294060>

企画製作:ロームシアター京都

主催:京都市、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

令和5年度 文化庁 文化資源活用推進事業

## ロームシアター京都自主事業2月公演に18歳以下のみなさまを無料ご招待!(抽選)

令和5年度京都市文化芸術体験機会創出事業のもと、小学1年生~18歳以下のみなさまを無料でご招待します。

### ■対象公演

① ロームシアター京都×京都芸術センターU35 創造支援プログラム”KIPPU”

PANCETTA(パンチェッタ)「PANCETTA LAB 2024 IN KYOTO」

2024年2月1日(木)~2月4日(日)開催

② 高谷史郎(ダムタイプ) 新作パフォーマンス「タンジェント」〈メディア・パフォーマンス〉

2024年2月9日(金)~2月12日(月・祝)開催

③ 《継承と創造》「魅する舞金剛」 金剛流能『石橋』舞囃子『乱』『雪』〈伝統芸能〉

2024年2月23日(金・祝)開催

■対象 ご観劇当日に小学校1年生~18歳以下の方、および一般同伴者2名まで

■申込方法 専用申込フォームにて申込み

■応募期間 2023年12月4日(月)~2024年1月15日(月)23:59

※詳細については決定次第ロームシアター京都 WEB ページでご案内いたします。